

2009年6月30日

各 位

株式会社イオン銀行

インターネット専用の投資信託取扱開始について

イオン銀行(本店:東京都江東区)は、2009年7月1日(水)より、インターネット専用ファンドとして、「ピムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)」 (運用会社:三菱UFJ投信)および「LM・ブラジル国債ファンド(毎月分配型)」(運用会社:レッグ・メイソン・アセット・マネジメント)のお取扱いを開始いたします。

お客さまの幅広い運用ニーズにお応えするためファンドを追加するもので、インターネット専用ファンドは、すでに取り扱っている7本を含め9本となります。今後とも、お客さまのご要望にお応えすべく、ファンドの充実を図ってまいります。

また、ご好評いただいている「お申込み手数料1%均一キャンペーン」については、 今回取扱を開始するファンドを対象ファンドに追加したうえ、取扱期間を2009年9月 30日(水)まで延長いたします。

当行は、「お客さま第一」の理念の実現に向け、お客さまにとって「親しみやすく、便利で、わかりやすい銀行」を目指しております。引き続きお客さまの声を真摯に受け入れ、商品・サービスの充実に努めてまいります。

以上



「ピムコ・グローバル・ハイ<u>イールド・ファンド</u>(毎月分配型)」の商品概要

正式名称		ピムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)
運用会社		三菱 UFJ 投信
ファンドの特色		・高い利子収入の獲得を目指してハイイールド債券(低格付けの債券)に投資します。 ・毎月の安定した分配を目指します。 ・グローバル債券運用で実績のあるピムコ社が運用を担当します。
当ファンドの手数料	申込手数料 (税込)	3. 15%
	信託報酬 (税込)	純資産総額に対して年率1.47%
	信託財産留保額	換金請求受付日の翌営業日の基準価額に対し0.3%
	その他費用	売買委託手数料、監査報酬、組入資産の保管等に要する諸費用が 当該信託財産の中から差し引かれます。これらの諸費用は今後の 組入有価証券の取引状況、借入状況等に左右されるため、現時点 で総額は未確定であり、金額を明示することはできません。なお、 これら費用は当ファンドの基準価額に反映されます。
	当該手数料等の合	計については、お客さまがファンドを保有される期間、売買金額等
	に応じて異なりま	すので、表示することはできません。
当ファンドのリスク		当ファンドは、世界各国の相対的に利回りが高い社債等を実質的な主要投資対象とします。組入れた債券の値下がりや、それらの発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により損失を被ることがあります。従って、お客さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
	決算日	毎月7日(当該日が休業日の場合は翌営業日とします。)
収益分配		毎決算日に、三菱 UFJ 投信が利子・配当収入、売買益(評価損益を含みます。)等の中から基準価額の水準等を勘案して分配を行なうことを目指します。

*詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

「LM・ブラジル国債ファンド(毎月分配型)」の商品概要

「LIM・ノブンル国債ファント(毎月万配空)」の間の概要			
正式名称		LM・ブラジル国債ファンド(毎月分配型)	
運用会社		レッグ・メイソン・アセット・マネジメント	
ファンドの特色		・主としてブラジル・レアル建てのブラジル国債に投資します。・毎月の分配金が期待できます。・運用はレッグ・メイソン・グループのウエスタン・アセットが行います。	
	申込手数料 (税込)	3. 15%	
当	信託報酬(税込)	純資産総額に対して 年率1.6275%	
ファンドの手数料	信託財産留保額	なし	
	その他費用	その他、監査費用、信託財産の保管費用や信託財産で有価証券の 売買を行う際に発生する売買委託手数料、信託財産に関する租税、 信託事務の処理に要する諸費用等が信託財産の中から差し引かれ ます。これらの諸費用は今後の組入有価証券の取引状況、借入状 況等に左右されるため、現時点で総額は未確定であり、金額を明 示することはできません。なお、これら費用は当ファンドの基準 価額に反映されます。	
	当該手数料等の合	計については、お客さまがファンドを保有される期間、売買金額等	
に応じて異なりますので、表示することはできません。		_	
当ファンドのリスク		当ファンドは、マザーファンド受益証券を通じて主にブラジル・レアル建てのブラジル国債を主要投資対象とします。組入れた債券の値下がりや、それらの発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により損失を被ることがあります。従って、お客さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。	
決算日		毎月13日(当該日が休業日の場合は翌営業日とします。)	
収益分配		毎決算日に、レッグ・メイソン・アセット・マネジメントが利子・配当収入、売買益(評価損益を含みます。)等の中から基準価額の水準等を勘案して分配を行なうことを目指します。	

*詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

【投資信託に関する留意点】

- ・投資信託は預金や保険ではありません。
- ・投資信託は預金保険制度・保険契約者保護機構の対象ではありません。また、当行でご購入いただきました投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- ・投資信託は、国内外の有価証券等(株式、公社債、不動産投資信託(REIT)、投資信 託証券等)に投資をしますので、投資対象の価格の変動、組入有価証券の発行者にかかる 信用状況等の変化、外国為替相場の変動、投資対象国の格付の変更等により基準価額が変 動します。
- ・投資信託の運用による利益および損失は、投資信託をご購入いただきましたお客さまに帰 属します。
- ・投資信託については元本および利回りの保証はありません。また、過去の運用実績は、将 来の運用成果を約束するものではありません。
- ・当行はご購入・ご換金のお申込みについて取扱を行っております。投資信託の設定・運用 は各委託会社が行います。
- ・投資信託のご購入にあたっては申込手数料(基準価額の最大 3.15%(税込))がかかることがあります。また、換金時に信託財産留保額(基準価額の最大 0.50%)がかかることがあります。これらの手数料等とは別に信託報酬(投資信託の純資産総額の最大年 2.0475%(税込))と監査報酬、有価証券売買手数料、組入資産の保管等に要する諸費用などその他費用等(運用状況等により変動し、事前に料率、上限額を示すことができません。)を信託財産を通じてご負担いただきます。お客さまにご負担いただく手数料はこれらを足し合わせた金額となります。これらの手数料や諸経費等はファンドごとに異なります。詳細は各ファンドの目論見書等をご確認ください。
- ・投資信託のご購入に際しては、必ず最新の「目論見書」および「契約締結前交付書面」により商品内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。一部の投資信託には、信託期間中に中途換金ができないものや、換金可能日時があらかじめ制限されているものなどがありますのでご確認ください。
- ・投資信託は個人のお客さまのみ、また、原則として 20 歳以上のご本人さまによるお取引 きとさせていただきます。

商号等:株式会社イオン銀行

登録金融機関 関東財務局長(登金)第 633 号

加入協会:日本証券業協会

【ご注意事項】

- ■当資料は、ニュースリリースとしてイオン銀行が作成した資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。
- ■当資料に記載されている各事項は、作成時点のものであり、予告なしに変更する場合が あります。